

幕別まくべつ

生きる喜びを創造するまち・幕別町 (新総合振興計画)

わたしたちのまち

(昭和58年4月1日現在)

人口 21,389 (-55)

男 10,575 (-37)

女 10,814 (-18)

世帯数 6,363 (+ 1)

人のうごき (3月中)

転入 132人 転出 192人

出生 21人 死亡 16人



うれしいな 1年生!

4月8日と9日に分かれて、町内の各小学校で入学式が行われ、新1年生は、それぞれ希望に胸を膨らませ登校しました。今年、新しく1年生になった児童は355人です。(写真は幕別小学校の入学式)

No.376

58年 5

激戦が展開された、'83統一地方選挙が終わりました。道知事・道議会議員選挙が四月十日に、私たちにとって最も身近な町長・町議会議員選挙が四月二十四日に執行され、貴重な一票のゆくえが決まりました。知事・道議候補が本町から獲得した票数と、当選した町長・町議会議員のお名前をお知りせいたします。(敬称略)

新町長に林照男氏

統一地方選終わる

町議会議員は新人が13人当選



森脇 仁 53

無現 会社役員 (寿町)



選舉七
照男(50)
七
長選
林
町選

道議会議員選挙

三上顕一郎	五千九百五十七票	神本 三也	四百四十二票
広谷 陸男	五百四票	古川 靖晃	千六百八十票
横路 孝弘	六千五百十票	飛岡 久	五百十八票
有効投票	一万二千九百七十一票	保格 博夫	五千六百二十八票
無効投票	百四十八票	有効投票	一万二千九百三票
投票率	八九・五一%	無効投票	二百十二票
前回の投票率は八六・四八%で	投票率	持ち帰り	八九・五〇%
した。全道の開票結果、横路孝弘	前回の投票率は八六・四二%で		

神本 三也	四百四十二票
古川 靖晃	千六百八十票
飛岡 久	五百十八票
保格 博夫	五千六百二十八票
有効投票	一万二千九百三票
無効投票	二百十二票
持ち帰り	一票
投票率	八九・五〇%
前回の投票率は八六・四二%で した。十勝管内の開票結果、中川 義雄、神本三也、古川靖晃、保格 博夫の各候補が当選しました。	



前幕別町長 大石忠夫

卷之三

— 16 — 16 — 16 — 16 — 16 — 16 — 16 —



次点 石田 勝市(58) 六、五三一票 無新 獣医師(錦町)

○四三票 無新 無職（寿町）

林氏の略歴 昭和八年幕別町生まれ。
幕別高校卒。二十六年町役場奉職、四
十七年から町民課長、児童課長、社会
教育課長、総務課長を務め、十勝社教
主事会長など歴任。

A black and white photograph of Shiro Ishii, a man with glasses and a suit, sitting behind a wooden desk. He is looking slightly to his left. The background shows a window with curtains.

う大きく地上に成長しているもの、と数えてみますと、ずいぶんあるな。これらが完成した時、幕別は大きく変ることだろう。このような良いものを生み出したのは、多くの町民、各団体・機関のかたがたの力強い支えと理解、協力のもとに、共同で作られたものです。二期の間の町議会議員各位の私心を捨てて、常に積極的なご意見と諸政策にご賛同頂いた賜ものであり、行政に不慣れの私に、助役の高橋さん、教育長の福田さんをはじめ、全員も少なく終ります。不可以な私にご協力ありがとうございました。明



松浦 武 53
無新 農業(千住)

当選 五四二・六七四票



西田 利夫 67
無現 農業(途別)

当選 五六二票



平井 幸男 62
無新 会社社長(南町)

当選 五七六票



早川 千歳 61
無新 会社員(札内北町)

当選 六一二票



山端 鉄郎 50
無新 農業(相川)

当選 四八〇票



岸上 利雄 67
無現 農業(古舞)

当選 五一〇九票



島田 忠吉 58
無新 農業(駒島)

当選 五一六・四九三票



関口 茂男 51
社現 無職(幸町)

当選 五二五票



千葉 幹雄 34
無新 会社役員(錦町)

当選 四四〇票



伏屋 隆徳 58
無現 農業(相川)

当選 四四六票



国枝 光明 56
無現 農業(中里)

当選 四五九票



山崎 長一 62
無現 無職(緑町)

当選 四七八票



浦田 邦夫 52
無新 農業(依田)

当選 四一七票



六郎田 勇 67
無現 農業(明倫)

当選 四二一票



八十島宗正 63
無現 会社社長(新川)

当選 四三二票

日の暮別がさらに、暖かみのある町、心も物も豊かな町に発展することを、皆様と共に期待し祈つて、終りのあいさつといたします。」と申し上げました。町長室に腰を下ろした時に、昨秋、菊供え庭のおわりの花と告ぐと亡妻に語りかけたことを思い出しましたと、退任のあいさつを申し上げます。

議会終る窓に寄せてる
この春いっぱいこそ、発展する
暮別の姿であると信じ、ありがとうございましたと、退任のあいさつを申し上げます。
し、目を外に向けた時、明るい窓



山川 良一 33
無新 会社社長(札内中央町)

当選 三七七票



小田 善一 68
無現 会社社長(札内中央町)

当選 三九八票



阿部 確 55
公新 無職(札内中央町)

当選 四〇六票

農家数、従事者数はわずかに減少

1戸当たりの耕地面積は15.4ヘクタールに

57年度農業基本調査の結果

農業の実態と、より充実した農業行政を行うための資料となる「五十七年度農業基本調査」が去る二月一日現在で実施され、その結果が公表されました。この調査によりますと、五十六年度の調査に比べ、農家戸数で二戸少ない九百三十七戸、農業従事者は二十人少ない二千八百二十四人となりました。また、農家一世帯当たりの耕地面積は、前年度よりも〇・四分増え、十五・四分になりました。

● 農家戸数と農業従事者数

農家戸数は九百三十七戸。これを専業農家と半業農家とに分けてみますと、専業農家は六百五十六戸と全体の七〇%で、

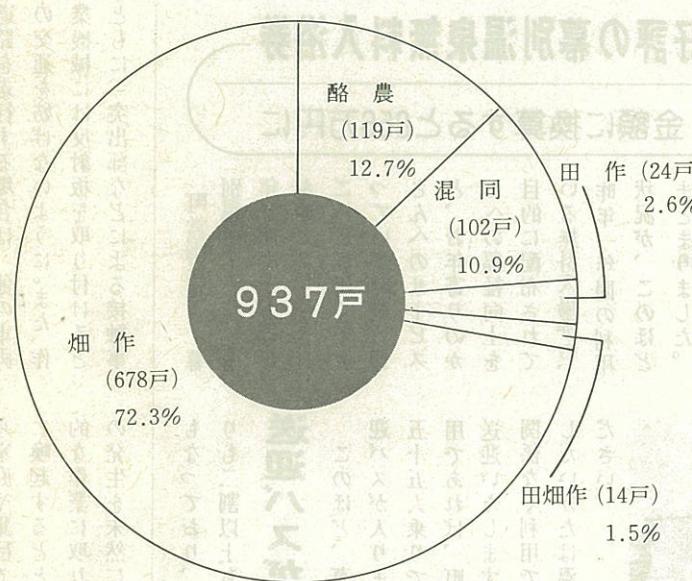
前年度の七一・八%よりも減っています。

また、農業のかたわら他の仕事をしている人がいる（一種兼業）農家は二百二十四戸で二三・九%、農業以外の仕事に就き、片手間で農業に従事している（二種兼業）農家は五十七戸で、全体の六・一%になっています。これを型態別でみますと、図一のとおりです。

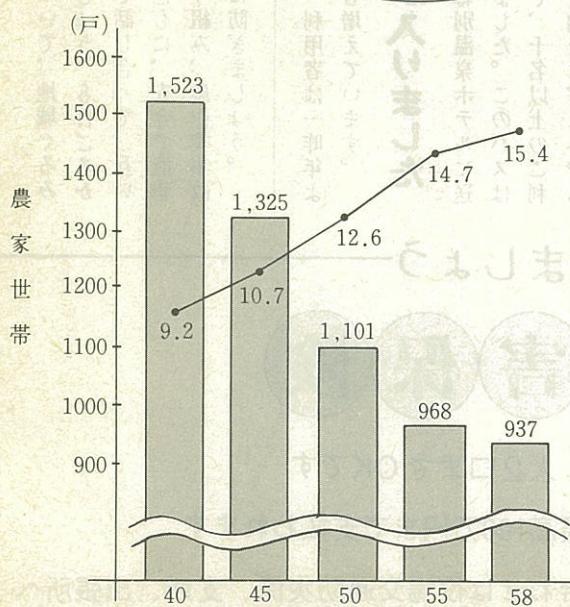
また、世帯人員は四千二百三十六人（一戸当たり四・五人）ですが、このうち農業に従事している人は、二千八百二十四人（一戸当たり三・〇人）で、従事率は六七%となっています。これを、八年前の五十年と比較してみると、世帯人員で九百五十七人減り、従事者も五百二十四人減りました。

● 農用地と耕地

農用地の総面積は一万四千五百六十・一一分です。この内訳をみますと田が二百十六・五六分、畠



図一 農家数と一世帯当たりの耕地面積



図一 型態別農家戸数

一万四千六十八・二九分、樹園

地一・一五分、肥培管理をしない牧草地など百七十五・一一分となっています。また、総耕地面積は一万四千三百八十六分で、一世帯当たりの耕地面積は十五・四分になります。図一二からも分るとおり、一世帯当たりの耕地面積は年々増え続け、昭和四十年に比べると、六・二分も増えました。その反面、農家戸数は減少を続け、昭和四十年よりも五百八十六戸（三八・五%）減りました。

百九戸（七千二十九頭）で、前年度の二百三十戸（七千五百二十四頭）よりも二十一戸（五百五頭）減りました。しかし、乳牛の一戸平均飼養頭数は年々増え、昭和五十年（十六・三頭）の約二倍の三十

頭になりました。昭和五十二年よりも大幅に増加しています。

三・六頭になり、酪農業の大型化が進んでいます。また、肉用牛は前年度より、飼養頭数で七戸、飼養頭数で三百二十五頭増えました。

また、バルククーラーは百七十戸の農家に百八十台あり、ミルカーは、パケット型が百十六戸の農家に百九十四台あり、パイプライン型が七十三戸の農家に七十六台あります。

● 家畜

乳用牛を飼育している農家は二百九戸（七千二十九頭）で、前年度の二百三十戸（七千五百二十四頭）よりも二十一戸（五百五頭）減りました。しかし、乳牛の一戸平均飼養頭数は年々増え、昭和五十二年よりも大幅に増えています。

また、機械化が進んでおり、個人所有のトラクターが七百八十八戸の農家で千四百四十三台あり、トラクター数が初めて千台を超えた年（十六・三頭）の約二倍の三十台あります。

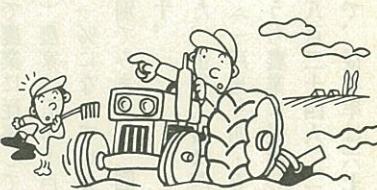
● 農機具

春の農作業事故防止に

万全の対策を!

近年、農業機械による農作業中の事故が増えております。農業機械の事故は、経営の中心となつてゐる三、四十歳代に多く発生しており、一家の大黒柱を失うという悲惨な例も少なくありません。また、最近は婦人や高齢者の事故も増える傾向がみられます。

春の農作業期を迎え、農家の皆さんは次の点に十分留意し、安全な農作業を心掛けてください。



農作業の事故防止

○冬期間格納されていた機械は、念入りに点検整備を行いましょう。安全に運転操作ができるばかりではなく、故障の発生を少なくし、作業の効率も向上します。

○機械庫から出場までの経路の状態などを十分確認し、補修しておきましょう。よく知っている農道や出場でも、融雪後は路肩がゆるんでいたり取り付け道路が崩れていますなど、危険な状態になつてゐることがあります。

○機械作業を始める前に、簡単な体操を行いましょう。作業始めに起こりがちな不注意による事故や機械からの昇降時に起きやすいアキレス腱の切断、ねんざなど

○補助作業者の動きに十分注意します。最近は、補助者として機械作業に従事する婦人などの事故も増加する傾向にあります。

○事故を防ぐため、適度な休憩をとりましょう。春は作業が短期間に集中するため、とかく無理を

しがちです。少なくとも午前、午後各一回は休憩をとり、過労となるないように十分注意しましょう。○交通安全に気を配りましょう。道路を走行する場合は、他の車両の交通を妨げないように。また、作業機械には反射板を取り付けるとともに、突出部などによる接触事

後各一回は休憩をとり、過労となるないように十分注意しましょう。

○交通的安全に気を配りましょう。日々ごろか

で取り組みましょう。日々ごろか

ら家庭や集団で話し合つて、互いに喚起するとともに、安全で能率

業機械には反射板を取り付けるとともに、突出部などによる接触事

の発生を未然に防ぎましょう。

○安全対策について、地域ぐるみで取り組みましょう。日々ごろか

に喚起するとともに、安全で能率的な作業に取り組み、農作業事故

もなつております。昨年よ

りも二割以上も増えています。

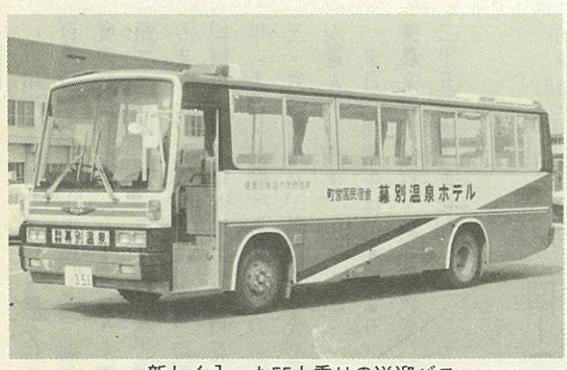
送迎バスが入りました

このほど、幕別温泉ホテルに送迎バスが入りました。このバスは五十五人乗りで、十名以上のご利用に配布されていました。宿泊、日帰りに送迎いたします。宿泊、日帰りに関係なく利用できますので、利用したいかたは温泉へお申し込みください。

小学生以上、六十五歳未満の町民

好評の幕別温泉無料入浴券

金額に換算すると856万円に



新しく入った55人乗りの送迎バス

家族ぐるみで交通事故に備えましょう

町民交通傷害保険

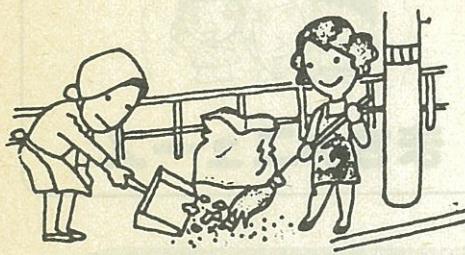


■保険料は月額40円で1人2口までOKです

■保険金は1口当たり最高100万円まで支払われます

■お申し込み、お問い合わせは役場交通防災係、支所、出張所へ

清潔で潤いのある 『クリーンまくべつ』めざし



みんなで春の清掃をしましょう

クリーンまくべつ運動

町および町衛生会では、道路、公園、空き地などに散在するゴミ、空き缶、雑草を一掃することを目的として、春の清掃日を決め、地域住民参加のもと「クリーンまくべつ」運動を開発することになります。

この運動は、地域住民が自らの手によって、清潔なマチづくりの輪を広げ、単に散乱するゴミを拾い合うだけでなく、自らの問題を自主的に解決しようとする、地域社会連帯の意味から実施するものです。

清潔で住みよい環境づくりのため、一人ひとりの参加、ご協力をお願いします。

● 清掃期日——五月八日(日)(五月中を清掃の強調月間とします)

● 清掃場所——道路、公園、空き地、側溝など。
公区ぐるみ、家族ぐるみ
さあ、みんなで参加しよう

快適な生活環境は

みんなの手で

私たちは、美しい自然と限りある資源を子孫に引き継いでいかなければなりません。もし、今までと同じように、心ない人によって空き缶、ゴミなどが投げ捨てられるならば、私たちの生活環境はどうなるでしょう。快適な生活を求めるのなら、空き缶やゴミなどは

絶対に捨てない。みんなの手で豊かな環境、清潔で住みよい町づくりを進めようではありませんか。

町衛生会の主な仕事

町衛生会は、衛生思想の普及と衛生施設の整備、清掃に関する必要な事業を行い、町の仕事に協力をし、発展向上させる団体です。

五十八年度の主な活動内容は次のとおりですが、五月十二日に開催される衛生会総会（各公区衛生部長）において決定されます。



主な活動内容

● 春（五月八日）、秋（十月二日）の一斉清掃の実践

● 廃棄物の適正処理の促進（分別収集の徹底）

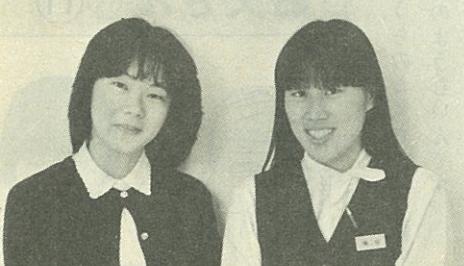
● 各種あつせん活動（ゴミ焼却炉、衛生薬剤、家庭汚水マンホールの清掃）

● 各種大会への参加、清掃施設などの視察研修、町民見学会の実施

● 汚水マンホールの清掃などのあつせん事業は後日、各公区、班単位に案内を回覧し、取りまとめていただくことになります。

健カルテ (23)

「血圧のお話」



くわはらめぐみ
桑原愛保健婦(写真左)と境谷美智子保健婦
さかいやみちこ

り、肩凝り、手足の先のしびれ、どうき、息切れ、胸の詰る感じ、むくみ、イライラした気分などです。こんな自覚症状があれば要注意。高血圧が長く続くと、脳卒中や心臓病なども引き起こしやすくなります。早めに発見して適切な治療を受け、日常生活の注意で、重大な疾患を予防しましょう。

町では、町民健康センターで毎日、札内支所で月、水、金曜日の午前中に、保健婦が保健相談を行っておりますので、お気軽にご利用ください。

心臓の働きで、血液は体の隅々まで送り出され、栄養と酸素を運んでいます。この血液の流れにより、血管が受ける圧力が血圧です。血圧には、最大血圧と最小血圧がありますが、最大血圧は、心臓が収縮して血液を送り出すときの血圧であり、最小血圧は、心臓が拡張しているときの血圧です。

血圧の値がいくつからが高血圧かは、なかなか決めにくいものですが、だいたい最大血圧一六〇 mmHg 以上、最小血圧九五 mmHg 以上が高血圧とされています。血圧には個人差があり、体の調子などによって変動しています。血圧が高くなると、心臓の負担が大きくなり、心臓に悪影響を及ぼすことがあります。どうぞ、よろしくお願ひします。

新年度に入り、保健婦の顔ぶれも変りました。新しく境谷、桑原保健婦が入り、張り切っています。どうぞ、よろしくお願ひします。

新年度に入り、保健婦の顔ぶれも変りました。新しく境谷、桑原保健婦が入り、張り切っています。どうぞ、よろしくお願ひします。

新年度に入り、保健婦の顔ぶれも変りました。新しく境谷、桑原保健婦が入り、張り切っています。どうぞ、よろしくお願ひします。



◆温水プールがオープン

町営温水プールが、四月十六日にオープンしました。当日は無料開放され、待ちかねていたチビッ子たちが早速、元気いっぱい水しぶきを上げていました。

まちのニュース



▶しらかば大学で入学式
六十五歳以上のお年寄りが、陶芸、手芸、園芸などをグループ活動している「しらかば大学」の入学式が、四月十六日に札内福祉センターで行われました。現在、大学院生も含め、百六人のかたが在学中です。



◆焼肉ガーデンがオープン

幕別温泉の焼肉ガーデンが4月23日よりオープンし、多数のかたが北国ならではの味を満喫しています。なお、焼肉ガーデンは10月末までやっています。



◆旧途別川の白鳥が旅立ちました

昨年暮れから4カ月もの間、旧途別川で羽を休めていた78羽の白鳥は、4月5日にふるさとのシベリアへと旅立っていきました。



▲空き缶を再資源化!
札内新北町内会では、資源回収の一環として、二十ヵ所のゴミステーションに空き缶入れを設置しました。子供たちの手により、圧縮処理機（衛生会所有）で資源化されます。

ぼくの家は、らく農家で、お父さんはきびしくて、おこればすごくこわいです。それに、すごい働き者です。とくに、力仕事はお父さんのとくい中のとくいです。そして、工作力バツグンで、何でも作ってしまいます。一昨年は、五、六人で、とても大きな車庫を作りました。それに、前に使っていた車庫の屋根で、牛舎を作つたりしました。今年はお父さんに、卓球台を作つてもらおうと思っています。

お父さんのしゅみは、農作業用機械とトラクターを見に行くことです。それに、種牛を見に行くことです。それには、牛の形、乳のはりぐあります。

お父さんの好きなものは、そばと野菜です。お父さんには、いつまでも長生きしてほしいと思っています。

これからも、体に気をつけて、学校のしごとをしたり、わたしたちとあそんだりしてほしいと思います。



糠内小学校(6年)
八太良友くん

ぼくのわたしの

お父さん

(11)

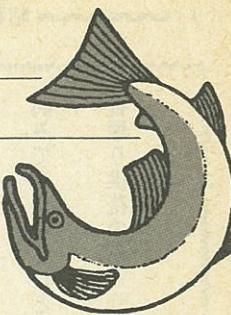


糠内小学校(3年)
佐藤久恵ちゃん



オオジシキ

■草原や灌木あるいは低木の生えた原野で普通に繁殖する夏鳥。鳴きながら上空を旋回し、時々ザッザッザッと羽音をたてて急降下するので「カミナリシギ」の異名がある。



幕別町ふるさと館

089-05 幕別町字依田384-3 ☎ (0155) 56-3117
AM 9:30 → PM 6:00 毎週火曜日休館

碑に刻まれた開拓の歴史

新途別川

第37回

幕別 ちくべつ

路傍の神

開拓と信仰

千住

つちり固められた両岸堤六・三七キロが
は彼らの血と汗と涙である。

孫心を合せて之を建てる 明昭和五十一年五月」と刻まれてい
る。

白人「タツ」慰靈碑

千住十四号

線・旧途別川

のほとりにスイス産の赤茶色の墓碑がひとつ。開拓者十二家の大き
な墓碑の手前にある。十名の建設

発起人と、まつられている三十六
家の名前が刻まれ、昭和四十四年

四月建之とある。

（取材・相沢和子）

●取材協力／磯部判治さん 安東
軍次郎さん 安東うめさん

●参考資料／十勝川治水史

今月のビデオ

いかんべつ
相川にある咲別神社で行われ
た「鷦鷯かえ」神事を取材。道
内では初めてです。



僕の探鳥ノート

(3)

南半球からひとつの飛び

五月十日から十六日までが愛鳥

週間だ。バードウイークともいうこのしゃれ

た週間は、ふだん何気なく見ている鳥たちに目を

向け、鳥を愛する心を

皆に広め、さらに自

然に親しもうという、もともと人間は緑色を好み。

彼らは赤い輝きひとつで、相当寒くなるまで働いていたという。が

明治二十九年森下太郎八、同ユキのこの地に鉄を入れてより星霜す

ぐるまで働いていたといふ。が

千住十二号線が山に

川の切替工事は昭和四年から八年

ごろまで、タコと因人によつて行

なわれた。

彼らは赤い輝きひとつで、相当寒くなるまで働いていたといふ。が

明治二十九年森下太郎八、同ユ

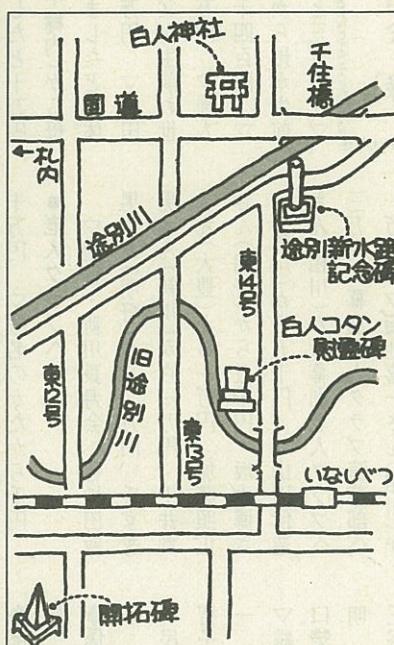
きのこの地に鉄を入れてより星霜す

ぐるまで働いていたといふ。が

途別新水路記念碑 千住橋を渡り新途別川に

本殿の右手前に古い祠があり、「奉馬頭観世音菩薩」の真新し

い柱が建っている。
交通安全機械作業無事故祈願
家内安全牛馬息災延命祈願
と左右に書かれ、裏に「昭和五十七年七月 千住一・二公区建之」とある。



サーモン通信

(31)

横山 渡

である。鳴声は知られていても名前はあまり知られていない、かわいそうな鳥である。この鳥、なんとかオーストラリアからひとつ飛びで北海道までやってくるのだから探鳥会が催され、巣箱が作られたりする。こういうちょっとしたている鳥である。この鳥は、なんとかなる。オーストラリアから

長・町議選告示の日で例年よりにぎやかな町

月十七日に旅立ちました。

ちょうどどの日は町

学校飼育のサケ

よりひと足遅れて、ふるさと館

育ちのサケ

万五千匹が水ぬるむ途別川から四

月十七日に旅立ちました。

（取材・相沢和子）

●取材協力／磯部判治さん 安東
軍次郎さん 安東うめさん

●参考資料／十勝川治水史



カツコウはその鳴声を自安に種の色に変わることの季節、あちこちで探鳥会が催され、巣箱が作られたりする。こういうちょっとしたている鳥である。この鳥は、なんとかなる。オーストラリアからけたくなる。オーストラリアから

式には、近くのあかしや団地の人たちなど約百人が参加し、稚魚の長い旅の無事を祈りました。

ふるさと館のサケと兄弟の、H

きました。放流を下つてゆるやかな流れ

きました。放流を下つてゆるやかな流れ

きました。放流を下つてゆるやかな流れ

きました。放流を下つてゆるやかな流れ

きました。放流を下つてゆるやかな流れ

きました。放流を下つてゆるやかな流れ

きました。放流を下つてゆるやかな流れ

きました。放流を下つてゆるやかな流れ

不思議がある。不思議はないよりあつた方が、たのしくていい。

（よこやまわたら）日本野鳥の会十勝支部会員

（55年）のサケが帰るはずです。